

2018年 冬期セミナー

～ 印刷の将来を背負う若者達のために、今やること ～

10年後の印刷ビジネスを予想するとき、我々、そして後輩たちが力強く前進している姿を期待したいものです。そのために、今、どんな切り口で自社が努力すべきなのかを考えます。今回のセミナーでは様々な取り組みを続けている事業者様からの講演を企画致しました。講演を通じ、参加者の皆様には新たな手掛かりとしていただければ幸いです。多数のご参加をお待ち申し上げます。

主催: (一社) 日本印刷学会 事業委員会・冬期セミナー分科会

後援: (財) 印刷朝陽会

協賛: (社) 日本印刷産業連合会、(社) 日本印刷産業機械工業会、日本新聞製作技術懇話会、紙パルプ技術協会、(社) 色材協会、全日本印刷工業組合連合会

日時: 2018年2月2日(金) 9:30～17:00 (受付開始 9:00)

会場: ディーアイシービル 2階 大会議場 (※ご注意! 印刷会館ではありません)

〒103-8233 東京都中央区日本橋 3-7-20 (東京メトロ日本橋駅、B1出口)

地図 <http://www.dic-global.com/jp/ja/about/establishment/headoffice.pdf>

プログラム

- 9:30 ～ 9:35 開会の挨拶 冬期セミナー分科会主査 白沢 栄
- 9:35 ～ 10:35 1. 2030年の日本は、印刷ビジネスは、そしてあなたの会社はどうなっているのか
株式会社ビジネスコミュニケーション研究所 所長 田中 信一
- 10:35 ～ 11:35 2. 軟包装用デジタル印刷ビジネスの動向
富士フイルム株式会社 アドバンスト マーケティング研究所 研究員 蒲原 一男
株式会社日本 HP デジタルプレス事業本部 プロダクトマネージャー 土田 泰弘
- 昼食(11:35 ～ 12:35) —
- 12:35 ～ 13:35 3. インライン欠陥検査システム
富士フイルムエンジニアリング株式会社 システム開発事業部 課長 渡邊 伸弥
- 13:35 ～ 14:35 4. 第16回印刷産業環境優良工場 日本印刷産業連合会会長賞受賞
「株式会社大和紙工業本社工場」(全日本光沢化工紙協同組合連合会)
株式会社大和紙工業 取締役社長 小原 隆
- 休憩(14:35 ～ 14:50) —
- 14:50 ～ 15:50 5. 2017年技能オリンピック アブダビ大会印刷職種 敢闘賞受賞
亜細亜印刷株式会社 エキスパート 大塚 成二
日本代表選手 早瀬 真夏
- 15:50 ～ 16:50 6. デジタル印刷と後加工のトレンド
株式会社バリューマシーンインターナショナル 副社長 宮本 泰夫
- 16:55 閉会

定員: 80名

参加費: 会員・協賛会員・協賛団体所属会員=10,000円、教職員・学生=5,000円、非会員:18,000円

参加費払込先: 参加費は当日会場受付でお支払いください。

申込方法: 必ずweb上のフォームからお申し込み下さい。HP: <http://www.jspst.org/>

(webがご利用になれない場合に限り、聴講者氏名、所属、連絡先を明記してEメールまたはFAXでお申し込み頂くことも可能です)

申込先: (一社) 日本印刷学会冬期セミナー係 〒104-0041 東京都中央区新富 1-16-8 日本印刷会館内

電話: 03-3551-1808 FAX: 03-3552-7206 E-mail: nijspst-h@jspst.org

※お断り: 事情によりプログラム、時間割等を変更する場合があります。